

社会を明るくする運動 長年の協力に感謝

社会を明るくする運動の啓発場所として、10年以上店舗入口の一画を提供している「フレッシュバザール柏原店」に、神戸保護観察所長から感謝状が贈られました。

フレッシュバザール柏原店の桑田晃二店長は「感謝状を手にし、大変光栄に思う。これからも、地域に貢献できるよう精進する」と話しました。



感謝状を贈られたフレッシュバザール柏原店の桑田晃二店長

地域とともにある学校づくりをめざして 推進フォーラム開催



講演を行う木村直人文部科学省初等中等教育局参事官

11月25日、氷上住民センターで「地域とともにある学校づくり」推進フォーラムが開催されました。三輪小学校コミュニティ・スクールの実践報告や講演が行われ、参加者はこれからの学校と地域のあり方について考えました。

教育委員会では、学校と地域が一体で子どもたちを育む「コミュニティ・スクール」の全小中学校導入に向けて、取り組みを進めます。

丹波市を舞台にした映画「恐竜の詩」 クランクアップ！



メインキャストのみなさんとクランクアップに駆けつけたちーたん ©2018 映画恐竜の詩製作委員会

12月15日、丹波市を舞台にした映画「恐竜の詩」の撮影が終了しました。主演のとみずみほさんと澤田敏之さん、古和咲紀さん、近田球丸さんの4人がラストシーンを撮影しました。

とみずみほさんは「今回の撮影では、本当に人の温かさを感じた。撮影ができたのは丹波のみなさんの協力のおかげ」と話しました。

デマンド（予約）型乗合タクシー 利用者 20 万人突破

12月13日、市商工会柏原支所で「デマンド（予約）型乗合タクシー利用者 20 万人達成・利用 1,000 回達成記念式典」が開催され、飯谷利彦さん、上瀧慶子さん、青倉徳之さん、稲内初江さん、田上イツ子さんに記念品が贈られました。

20 万人目の利用者になった飯谷さんは「腰を痛めてから利用している。便利なのでこれからも利用したい」と話しました。



記念品を贈られた利用者のみなさん（写真前列）

Challenge! 英語スピーチコンテスト

12月9日、ハートフルかすがで「第27回中学校英語スピーチコンテスト」が開催されました。「Challenge!（チャレンジ）」をテーマに、各中学校代表2人がスピーチを行い、将来の夢や挑戦したいことなどを発表しました。

優秀賞に荻野麻央さん（市島中3年）、宮川湧雲さん（市島中3年）、野崎毬伽さん（春日中3年）の3人が選ばれました。



身振り手振りを交えてスピーチする宮川湧雲さん（市島中3年）

生花松とアレンジメントを寄贈 市役所を華やかに彩る

12月26日、山南地域の丹波若松生産者会から生花松とアレンジメントフラワーの寄贈を受けました。若松は種をまいてから出荷するまでに4年の歳月を要します。大雪や台風の影響も心配されましたが、今年も約200万本が出荷されました。

高杉邦雄会長は「若松から正月らしさを感じて欲しい。名産地であることを一人でも多くの人に知ってもらえれば」と話しました。



市長に若松について説明する丹波若松生産者会のみなさん

氷上高校女子バレーボール 春の高校バレーに出場！



第2回戦で東九州龍谷と戦う氷上高校

1月4日から東京体育館で行われた、ジャパネット杯「春の高校バレー」第70回全日本バレーボール高校選手権大会に氷上高校女子バレーボール部が出場しました。

1回戦を増穂商（山梨）と対戦し、2 - 0 のストレートで勝利。2回戦で今年度の全国高校総体（インターハイ）覇者の東九州龍谷（大分）と対戦し、惜しくも敗れました。監督は「この経験を生かして強くなりたい」と話しました。

丹波黒ごまを使用したチョコレート 国際コンテストで金賞



金賞を受賞したチョコレートを手にする芦田美智則組合長

丹波市産の「丹波黒ごま」を使用し、有名パティシエ・ショコラティエの辻口博啓さんが手がけたチョコレート「ジャパンオールスター」が、昨年10月にロンドンで行われた国際コンテストで金賞を受賞しました。

丹波黒ごま生産組合の芦田美智則組合長は「丹波黒ごまの品質も評価されたということ。生産者として誇りに思う」と話しました。